

防災訓練実施結果報告書

平成 25 年 6 月 25 日

原子力規制委員会 殿

報告者

住所 東京都港区虎ノ門二丁目 3 番 1 7 号

氏名 原子燃料工業株式会社

代表取締役社長 松本 晋介

(担当者

所属 熊取事業所 業務管理部 総務グループ

電話

防災訓練の実施の結果について、原子力災害対策特別措置法第 13 条の 2 第 1 項の規定に基づき報告します。

原子力事業所の名称及び場所	原子燃料工業株式会社 熊取事業所 大阪府泉南郡熊取町朝代西一丁目 950 番地
防災訓練実施年月日	平成 25 年 1 月 23 日
防災訓練のために想定した原子力災害の概要	震度 6 強の地震による放射性物質の漏えい、火災及び要救護者の発生を想定
防災訓練の項目	総合防災訓練
防災訓練の内容	(1) 避難誘導訓練 (2) 通報訓練 (3) 初期消火活動訓練 (4) アクシデントマネジメント訓練(可燃性ガス爆発防止対策及び放射性物質漏えい対策の確認) (5) 要救護者救出訓練
防災訓練の結果の概要	・ 訓練参加人数：321 名（協力会社 3 名） ・ 震度 6 強の地震発生及び商用電源喪失を起因事象とした、放射性物質の漏えい、火災及び負傷者の発生等、非常事態発生時に事業者として対処すべき必要事項の処置が確実に実施できることを確認した。 ・ 要救護者救助訓練において、公設消防との連携を確認した。
今後の原子力災害対策に向けた改善点	・ 緊急対策本部における各種情報(事象進展状況、各防護隊の活動状況や人員配置等)の共有方法について最適化を検討する。

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。